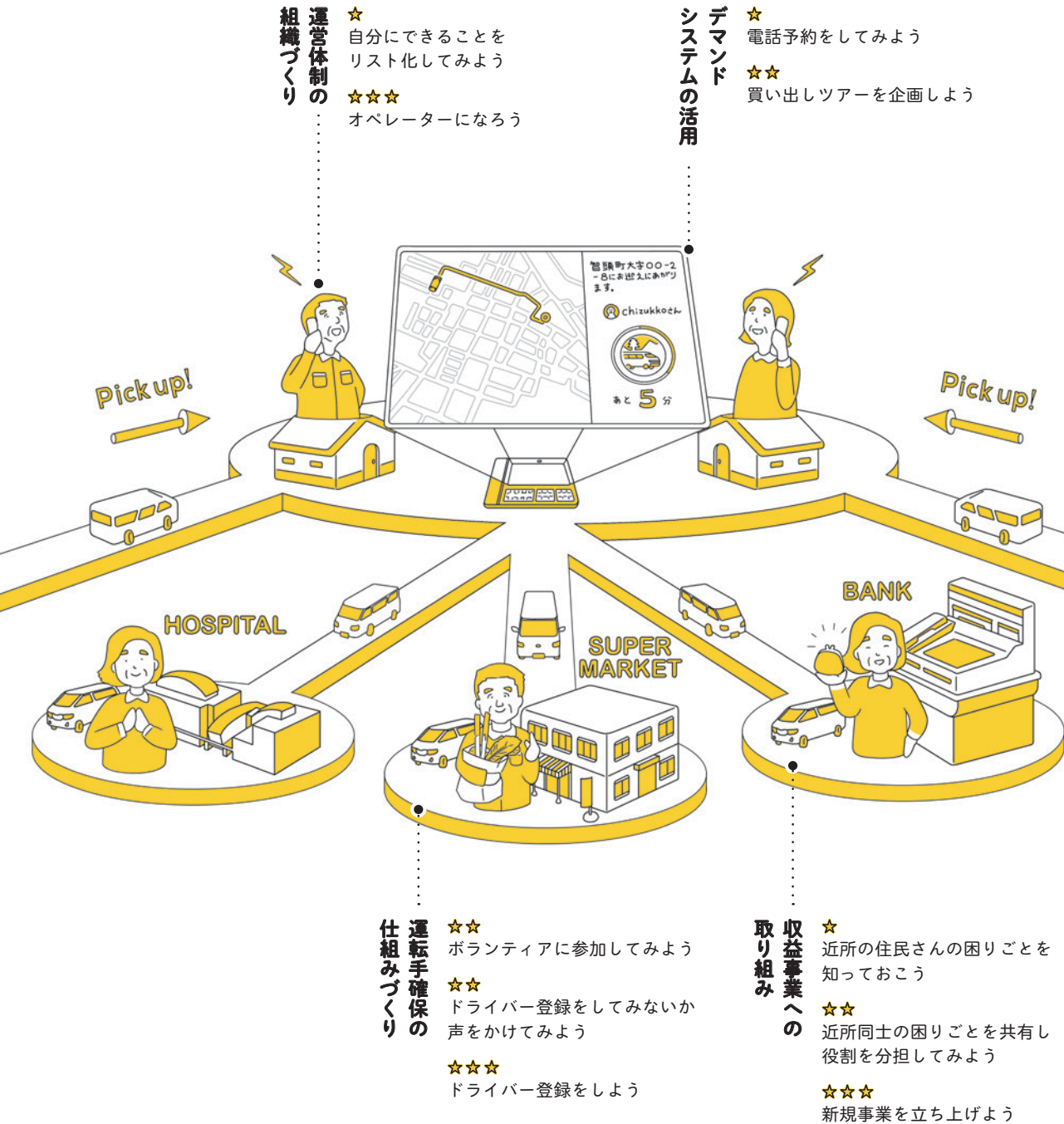


# 6

# 交通

住民の力を結集し、ICTを活用したきめ細やかな交通体系の構築



車がない頃は、みんながなんとかしていました。バスに乗ったり、自転車に乗ったり。一人一台の車を持つようになった今、車に乗れなくなった時に困る時代となりました。智頭の良さは「おせっかい」「地域のつながりがあること」。今こそ、智頭の良さを活かし、新しい交通体系をつくっていきましょう。隣のおばちゃんが「買い物に行くから一緒に病院まで乗っていく？」そんな会話が聞こえてくる交通の仕組みを考えられたら。

2025年には、次世代告知端末を使った予約システムも組み入れて、人のぬくもりを感じる交通の仕組みができあがっています。